

# ジェンダー問題の 今と未来

～間違った捉え方

受け取る側の意識～

上田染谷丘高等学校 1年 中澤里琥

# このテーマを 選んだ理由



見ていたドラマなどの内容にジェンダー平等の話題があがった時「**そういう時代だから、**」というセリフがあり、僕はそういうことではないか？と怒りに似た感情を抱いたと共に実際にこのような考えの人はもしかしたら案外いるのかも...という考えになったからです。

# LGBTQ+

の今

LGBTQ+の方々の割合は約10～13%

そしてLGBTの認知度は約9割

若年層の方が認知度が高い

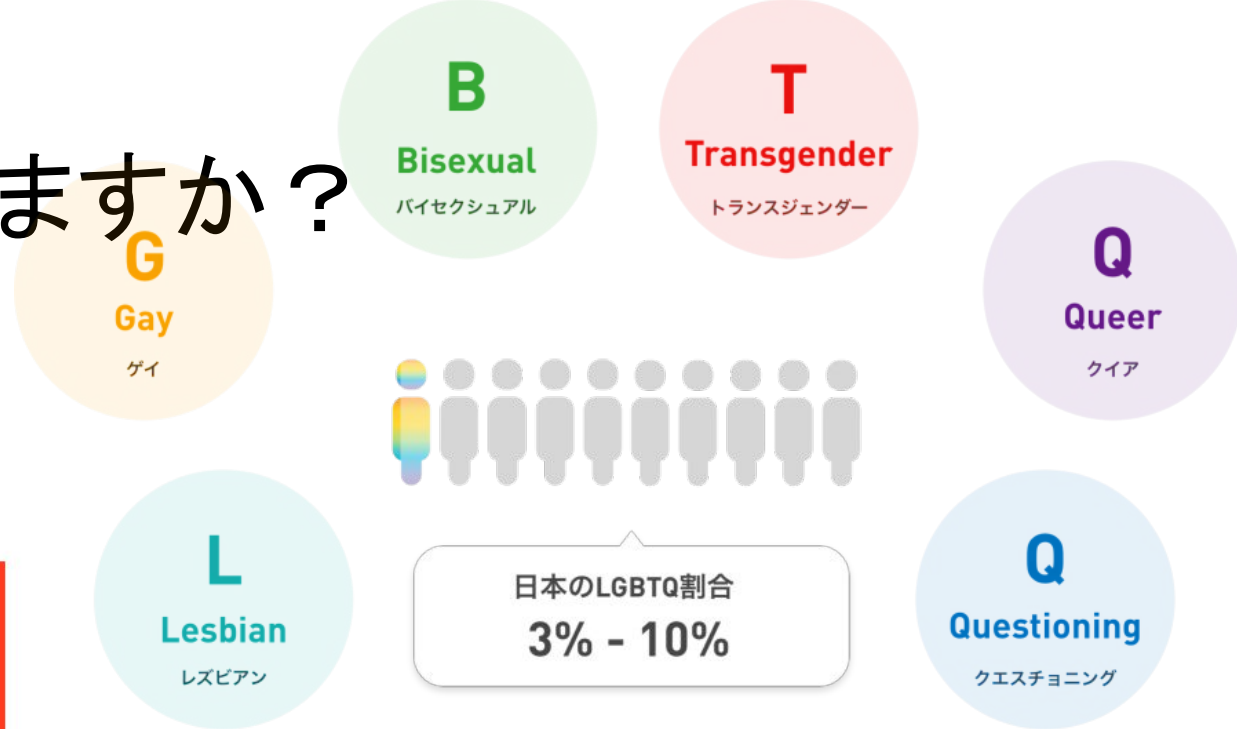
LGBTの意味はわかるが

Q+の意味を知らない人が多い

# ジェンダー問題 なんだかわかりますか？

LGBTQ+関連以外にも

ジェンダー問題は存在します。



〔偏見や男女の

これからの課題として偏見や思い込み、意識の在り方などが重要になってくるとおもいます。

ジェンダーレスファッションが生まれたりジェンダー平等が流行語になったりと

ジェンダーが「流行」という捉え方になってしまわないように大切です。

また、「大丈夫理解あるから、べつに知るも知らないもどーでも良くない？」と思って

いませんか？思い込みや知らないを武器に誰かを傷つけていませんか？

日々変わる今考え方も変わります。その考えを世界中の人、「知りたい」と

思っている人に伝えることのできる国際的な発信源も課題の1つではないでしょ

うか。

# これからは！！！！

今現在、LGBTQ+、人種、男女、差別はあってはならないもの

という考えが広まってきていると思います。なのでこれからは、引き続きLGBTQ+などに関するジェンダーレス問題に関わる知識を浸透させていくと

同時に「知ってる！」ではなく、知識を活かして生活をしていってほしいです。

具体的案としては、

- ・LGBTQ+の方や外国の方と交流をしてお互いを理解し合う
- ・差別を受けた人のお話、受けた側の方の心情を理解する機会を設けることが大切なのではないのかと思っています。 などなど多くあります。
- ・性別関係なしで結婚を認める。



# 多様性の時代

お互いに相手を**尊重し合うこと**

が求められる時代

今昔からある良くないことを一人、

また一人と声を上げて世界が変化しています。そして、今この時代を生きる僕らにしか出来ないことは多いと思います。

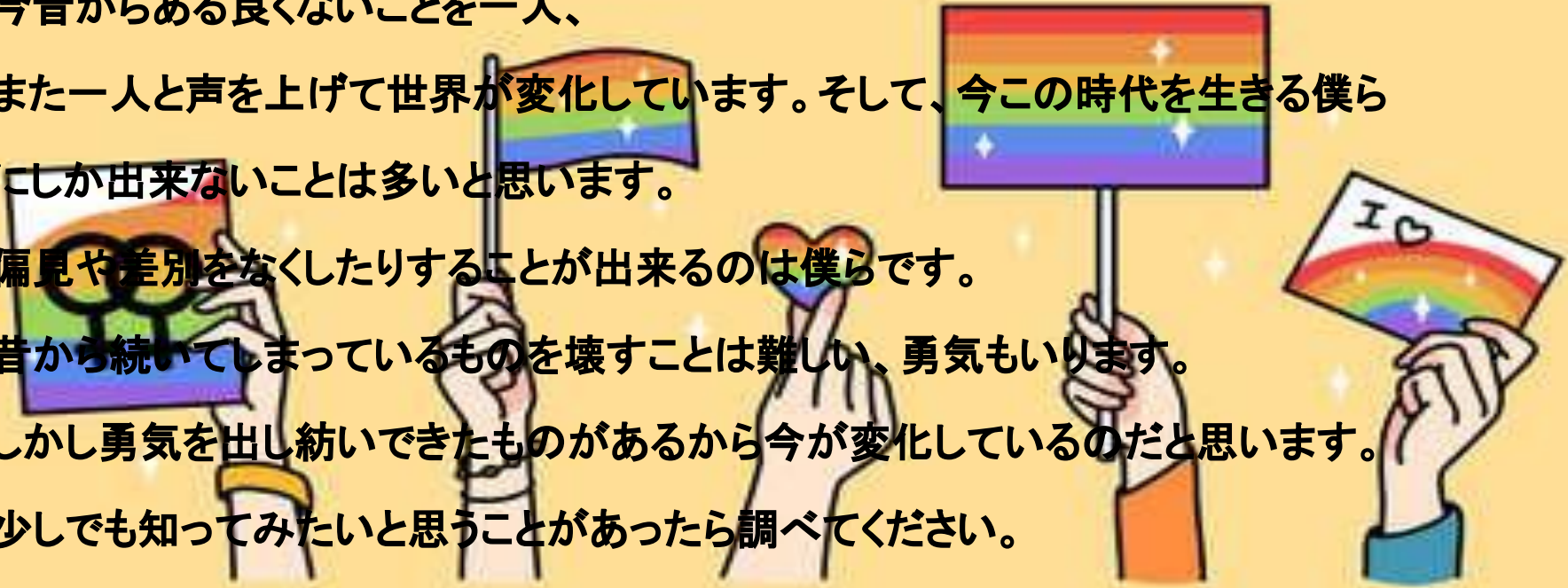
偏見や差別をなくしたりすることが出来るのは僕らです。

昔から続いてしまっているものを壊すことは難しい、勇気もいります。

しかし勇気を出し紡いできたものがあるから今が変化しているのだと思います。

少しでも知ってみたいと思うことがあったら調べてください。

それが差別や偏見のない世界を作ってくれるのだと思います。



5 ジェンダー平等を  
実現しよう



## 参考文献

<https://sdgs-connect.com/archives/54357>

ジェンダー不平等(男女格差)とは？数字と事実・原因・解決策

IDEAS FOR GOOD

<https://ideasforgood.jp> > イシューの一覧

